

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事業計画書

団体名	こどもスマイル kimama
団体の代表者	
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	〒349-0212 白岡市新白岡 会員数 5名
団体の設立年月日 及び活動年数	平成27年10月1日設立 (活動年数 9年7月)
事業の種類	市民提案事業
事業名	親子で灯す 竹あかりイルミネーション ～地域をつなぐ光のワークショップ～
実施期間	令和7年 7月23日(水) から 令和8年 1月31日(土) まで 3日間予定
実施場所	ワークショップ : こもれびの森 創作室予定 イルミネーション : 新白岡駅交番北広場予定
予定参加者数	30人
事業概要	【事業内容】 埼玉県のみふさとの森の指定「ひこべえの森」の地域資源(竹)を活用し、親子で楽しめる「ものづくり体験」と「思い出づくり」を行い、手づくりの灯りでまちを照らし、地域のにぎわいを作る。 【事業の進め方】 ① 地域の小学校に通う親子を対象に竹あかり作りワークショップの開催。みふさとの森「ひこべえの森」の紹介を行い、その後、親子で竹灯りづくりを行います。 ② クリスマス時期に合わせて地域をつなぐ光のイルミネーションとなるように、作成した竹灯りを新白岡駅ロータリーへ展示し、地域の賑わいを作ります。また単発的な活動で終わらせることなく、毎年継続的に竹灯り作りワークショップを行い、参加した市民の数だけどんどん灯りの数を増やし、街を照らす大きなイルミネーションへと成長させていきます。 【竹あかりの作り方】 ※別紙を参照

事業実施の効果	1. 親子で取組ことでの協働の達成感と、思い出、そして作品を展示することで子どもたちの誇り（自信）につながる 2. 「ひこべえの森」の竹の再利用することで、SDGs の取組みにもつながり、さらに身近な地域の自然とふれあうきっかけとなり、森を知り、森を守るボランティア活動につながる 3. 竹灯りを展示することで、住民が集まり地域の交流が生まれ、今後の地域活性化にむけた活動につながる 4. 単発的な活動で終わることなく、毎年継続的に竹灯り作りを行うことで、市民が参加できる機会を増やし、つなぐイルミネーションを自分事として感じ、地域への愛着が増していく
---------	---

次ページにもご記入をお願いします。

収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金	50,000	・市補助金
参加費	30,000	・1,000円×30名
合 計	80,000	

2 支出の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
備品	50,800	・ドライバー、ドリルビット等
謝礼金	2,000	・竹灯り講師謝礼金：2,000円
会場費	3,000	・300円×10時間
広告費	6,191	・チラシ印刷代 (3000部)
消耗品費	12,600	・LED キャンドルライト ・トレーシングペーパー等
保険代	5,000	・イベント保険代
事務費	409	・コピー代等
合 計	80,000	

添付書類

- ・算出の明細がわかるもの (見積書の写し等)
- ・団体の規約、会則等
- ・団体の活動状況がわかるもの (総会資料、団体の広報紙等)
- ・団体の役務の提供に係る料金を計上する場合は、その内訳がわかるもの
- ・その他事業計画の内容がわかるもの